

2020年10月26日

各 位

株式会社鳥取銀行

鳥取県倉吉市の歴史的資源を活用した 観光まちづくりの推進に向けた連携協定の締結について

株式会社鳥取銀行（頭取 平井 耕司）は、2020年10月26日（月）、倉吉市、株式会社赤瓦（代表取締役 名越 宗弘）、小川家当主 齋藤 信子、バリューマネジメント株式会社（代表取締役 他力野 淳）、株式会社山陰合同銀行、倉吉信用金庫と鳥取県指定保護文化財「小川家住宅」を活用した観光まちづくりにおける連携協定を締結しましたのでお知らせします。

本協定は、鳥取県倉吉市において、町家、古民家等の歴史的資源を活用した観光振興を本格化することを目的としています。連携協定者がそれぞれの強みを生かしながら、最初の物件として、小川家住宅を改修・活用し宿泊施設等としてオープンを目指すものであり、当行は他の金融機関と協調し、事業運営に必要な各種支援を行ってまいります。

当行は今後も様々な機関との連携を活かした地方創生を推進し、地域課題の解決や事業者の支援に取り組んでまいります。

記

1. 協定の目的

倉吉市に点在する未活用の古民家、旧店舗、歴史的文化財等を整備・改修し宿泊施設とすることで、まち全体をホテルと見立てた分散型リゾートを実現するとともに、観光客の誘致、滞在時間の向上を図る。



2. 関係者について

名称	株式会社赤瓦
代表者	名越 宗弘
所在地	鳥取県倉吉市明治町 1037 番地 11
事業概要	倉吉まちなかの伝統的な街並み活用によるまちの再生を目的に、1997年に第三セクターとして設立。以降、官民連携、官民協働による観光まちづくりに取り組み、重要伝統的建造物群（国選定）である白壁土蔵群の地域資源を活かした観光振興策として、土蔵等を観光スポットとして店舗などを順次「赤瓦号館」として指定を行っている。

名称	バリューマネジメント株式会社
代表者	他力野 淳
所在地	大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号グランフロント大阪タワーA 17 階
事業概要	「日本の文化を紡ぐ」をテーマに、文化財などの歴史的建造物やまち並みを宿泊施設・レストラン・結婚式などの事業で施設再生し、後世に残す取り組みを行う。現在関西を中心に 22 の施設を運営しており、これまで再生させた施設は 30 か所を超える。

※協定締結者のうち、地公体・金融機関を除く 2 者について記載。小川家住宅については次項参照。

3. 小川家住宅について

小川家住宅は鳥取県倉吉市河原町に位置する町屋建築で、明治時代から大正時代に建てられた。小川家住宅の洋館、新座敷、茶室（清和軒）を含めた主屋、道具蔵・二階蔵・三階蔵・ビン詰場・旧仕込蔵の 6 棟が鳥取県指定保護文化財に指定され、その他にも個人の近代庭園としては山陰屈指の庭園があり、国登録名勝・鳥取県指定名勝に指定されている。



また、東方には良好な商家まち並みが残され、「倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区」として国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。

以 上

<< 本件に関するお問い合わせ >>
 営業統括部（田中）経営統括部（高橋）
 TEL 0857-37-0263・0260